

Taka Gikai

多可町議会だより
2021年（令和3年）2月1日 第61号

輝



自然が友だち
自然がせんせい

12月定例会

- ・今日と明日の笑顔のために 2
- ・新たな日常に備え 4
- ・ここが聞きたい 13人が一般質問 7

森のようちえん こころね

そうだ！議員になろう

もっと明るい多可町のために



議員の任期も残すところ1年を切り、令和3年11月には町長と議員の選挙があります。今回からシリーズで「議員の仕事」「わたしでもなれるかな」「議員になる方法」などのテーマで掲載します。

折しも12月定例会では、選挙費用が公費負担になる条例が制定され、選挙運動がしやすくなるよう環境が整えられました。この機会にみなさんに、多可町議会を知っていただき、できるなら議員として一歩踏み出すきっかけになればと考えています。

シリーズ
1

議員の仕事って こんなこと

どんなに町長が有能でも町の仕事を一人で仕切るのは不可能です。職員も約2万人の住民の望んでいることや、困っていることをすべて知っているわけではありません。

「住民の思い」と「町の考え」は調和しているか

町の法律（条例）やお金の使い道（予算）やお金の調達方法などを決めたり変更するときには必ず議会に提案（議案）過半数以上の賛成で承認（議決）されなくてはなりません。議案に誤りはないか、多くの住民が望む内容か、お金の使い方無理や無駄はないかをチ

エックし、それぞれの判断で賛否の意思表示をします。

議員個人の力は小さくても、多数決で出た結果にはとても大きな力があり、可決（賛成）でも否決（反対）でも、結果に責任があります。

ひとことと言うと「住民の代表」です

議員は住民ですし、同時に多くの住民の代

表です。人の話を聞き願いを町に届けることは一番重要な役割と言えます。聞いた意見を町政に反映するため、委員会や議員間で議論を重ねます。新しい条例を作ったり、事業の導入や見直し

の提案をすることは、住民にとつての暮らしやすさを追求することになります。

より良いまちにするための研究や視察などの活動は議会だよりに毎号掲載しています。どうぞご覧ください。

人口の減少で、特に過疎地域では議員のなり手不足が広がっています。

明るい多可町をつくるという志や意欲が溢れる多可町議会であるために、やりがいを知っていたく機会になれば嬉しいです。

次回の予告

シリーズ2は「わたしでもなれるかな」です。どうぞお楽しみに。

編集後記

人には危機が迫っていても自分だけは大丈夫と思う「正常性バイアス」が備わっています。しかし、コロナとの戦いは決して「大丈夫」ではありません。マスク、手洗い、うがい、励行し、感染防止に努めましょう。いつもの道で小さな「つぼみ」に出会いましょう。

（清水）

- 議会広報編集特別委員会
- 委員長 酒井洋子
 - 副委員長 日原茂樹
 - 委員 廣畑幸子
 - 委員 大山由郎
 - 委員 清水俊博
 - 委員 笹倉政芳

今日と明日の

笑顔のために

町への思い活かしてほしい

議会議員及び町長選挙運動の公費負担に関する条例

町村選挙における公営拡大と供託金導入

区分	町議会議員	町長
公営の有無	選挙運動用自動車	× → ○
	選挙運動用ポスター	× → ○
	選挙運動用ビラ	頒布不可 → 頒布解禁 ○
供託金額	供託金導入なし → 15万円	50万円

町議会議員選挙で、これまで候補者が負担していた選挙カー、ポスターなどの費用を、公費で負担します。

同時に供託金制度を導入し、立候補する際は15万円を預けることとなります。

Q 公費負担の予算は、候補者一人最大72万円、全体で約1000万円の見込みです。

A 供託金の15万円はなぜ必要ですか。

A 安易な立候補を抑

Q 供託金返還の条件は、

A 有効投票数を議席数で割った数の10分の1以上の得票があれば返還します。

例えば過去の例で割り出すと87票で、それ未満だと没収になります。

Q 立候補への門戸を広げる

A 制定の大きな目的は①立候補の機会均等②政策本位の選挙を目指すものです。

供託金制度も設け、売名目的での立候補を抑止し、財力の有無でなく志重視の制度に賛成します。

賛成討論

清水俊博

令和2年12月4日から12月24日までの21日間の日程で第102回多可町議会定例会を開催しました。この定例会では令和2年度補正予算のほか、議会議員や町長選挙運動の公費負担に関する条例や工場立地法準則条例の制定、教育長の任命など24案件が提案されました。慎重審査の結果、全員賛成ですべての議案を可決・同意しました。

大切な町民の財産公共施設を有効に



新たな活用が始まる
-旧アスピア学園-

旧青年の家と周辺施設無償貸与
学校法人森学園ICT専門学校

通信制の「AI・ロボット科」を開設し、スクーリングなどに旧アスピア学園校舎を活用します。学校に通えない学生にも、AIやICT技術を習得できる機会を提供します。

Q 契約者が変わるのになぜ公募しないのですか。

A 現在貸与している富士コンピュータ(株)の関連法人で、現行の運営を継続することと地域への貢献が見込まれるからです。

Q なぜ無償なのでしょうか。

A 建物の老朽化が進み、施設の維持管理に費用がかかるからです。

Q 無償貸与なら、野球場などの貸し出しは町民を優遇すべきでは。

A 運用方法などはこれから協議します。



今日も元気でグラウンドゴルフ

旧八千代西小学校無償貸与(継続)

CHIIPRO (チイプロ)
NPO法人

Q 全て無償なのでしょうか。

A 建物は無償で、土地は有償です。

Q 芝生のグラウンドゴルフ場を、ドクターヘリの離発着に利用できませんか。

A 有料でグラウンドゴルフをしている人がいるので、難しいです。

入居者目線で町営住宅管理条例一部を改正

お試し住宅としての目的外使用期間を、最長3年にします。

また退去時に入居者の負担となる「修繕費用」を町負担とします。

Q 単身者でも入居できますか。

A 定住する意思があれば入居できます。

Q 退去時の修繕費用は全額町負担ですか。

A 目的外使用は短期間なので原則町負担です。

Q 普通町営住宅の入居者でも短期間で退去する場合、修繕費用を町負担にするべきでは。

A 今は全額入居者負担ですが、検討します。

企業誘致進める条件緩和

工場立地法準則条例の制定

周辺敷地緑地や環境施設の面積割合を、町の実情に合わせて独自に緩和します。

賛成討論

投資活動や生産性の向上につながる
笹倉政芳

Q 環境施設とはどんなものですか。

A 緑地、噴水、池、博物館、運動場や太陽光発電施設などです。

Q 周知は。

A 商工会と連携し、企業に発信します。

工場などの新設や増設の際、敷地面積の20%は、緑地と義務付けられていました。この条例は敷地周辺緑地を5%に緩和する措置が取られています。

企業の積極的な投資活動や生産性向上につながります。

新教育長



岸原章教育長の任期満了に伴い、新教育長越川昌信氏の任命に同意しました。

コロナ禍など、教育を取り巻く環境は非常に厳しいですが、「子育てするなら多可町」をともに目指しましょう。

新たな日常に備え

令和2年12月補正予算

商工業者と消費者に寄り添うプレミアム付き商品券事業
5000万円

秋に販売した町内だけで使える商品券の追加です。

Q どれだけ追加するのですか。

A 1セット1万円で14000セット追加販売します。商工会への委託事業です。詳細は、プレミアム率30%で

4200万円になります。残り800万円が切手代、販売手数料、人件費などです。

園児の安全対策
1421万円

各子ども園がコロナ対策として購入する備品に対する補助金です。

Q 何を購入するのですか。

A 空気清浄器や食器乾燥洗浄機、消毒液などです。

困窮者へ届け生活資金支援給付金
200万円

コロナ禍で生活に困窮された人に、2万円の商品券を支給します。

Q どのような人が対象となるのですか。

A 緊急小口資金または、総合支援資金の特別貸付を受けた人が対象です。

Q 対象人数は、100人を想定しています。

来庁者の安全確保
確定申告時の
コロナ対策
15万円

コロナ対策として備品を購入します。

Q 飛沫防止の亚克力板や、非接触体温計などを購入予定ですが、これで対策は十分ですか。

A 備品購入のほかに、分散申告の呼びかけや電子申告を推奨します。

Q 大きく増額となつた理由は、

A SNSによる発信や、地域商社を立ち上げてセット商品の開発、返礼品の充実が挙げられます。

愛されています
ふるさと納税増額
3000万円

ふるさと多可町応援寄付金、当初予算の1億円からの増額です。



多可町が誇る山田錦でつくったお酒

人件費削減に向けて封筒への書類入れを自動化
440万円

正確かつ迅速に郵便物を作成します。

紙折り、封入、封かん（糊付け）までを自動化し、最大8枚まで詰めることができ、三つ折りもできます。



頼むぞ 封入封かん機

Q どのような用途に使うのですか。

A 保険証などの発送に使用します。

Q 高価な機械なので人件費削減も含めて多くの課で使用すべきではないですか。

A 庁舎1階フロアにある課などで使用します。

大和地区で農地の集積進む
機構集積協力金
279万円

人・農地プランが作成され、農地中間管理機構を活用した農地の貸し借りが増えたためです。

Q 当初予算に比べて大幅に増えています。この要因は、

A 八千代区大和地区の集積が進み、遊休農地解消につながっています。

議会は提言する

12月定例会に上程された補正予算の審査の過程で、議員よりさまざまな質疑が出ました。12月15日の予算決算特別委員会の議員間自由討議では、長引くコロナ禍をどう乗り越えていくのかを中心に、補正予算に対する政策提言を含め活発な議論が展開されました。

- 政策提言書（要約）**
- ① 庁舎の玄関や町内の公共施設に体温測定できるサーマルカメラの設置
 - ② 確定申告時の感染防止対策の徹底
 - ③ 水道基本料金の減免期間の延長
 - ④ 追加のプレミアム付き商品券事業は多くの人が利用できるように
 - ⑤ 事業者の収益減少や町民の所得減少の実態把握と必要な支援策
 - ⑥ 児童生徒の感染予防のための備品購入など
 - ⑦ 高齢者の徹底した感染予防対策

この提言を受け、サーマルカメラは、地方創生臨時交付金で購入するとの報告がありました。

本庁舎2台、各プラザ、各診療所、アスパル、図書館、ベルデイホール、子育てふれあいセンター、那珂ふれあい館に各1台、合計13台を設置します。

議会は全力で取り組む
この長引くコロナ禍をどう乗り越えていくか、新型コロナウイルスとどう共存していくのか、町と議論を尽くすことも議会としての役割です。

コロナ禍で従来と異なる議会運営となることもありますが、これからは住民の負託を受けた議会の役割を果たしていくため、議員一同、全力で取り組みます。



コロナ対策を万全に

		12月 補正予算	
歳出		12月	補正後の額
一般会計	議会費	▲32万円	1億 111万円
	総務費	6217万円	37億5691万円
	民生費	9013万円	35億6383万円
	衛生費	4万円	8億8853万円
	農林水産業費	3610万円	9億7389万円
	商工費	▲523万円	3億1384万円
	土木費	▲21万円	11億8663万円
	消防費	▲10万円	9億2941万円
	教育費	▲49万円	12億1816万円
	諸支出金	3005万円	1億3680万円
	歳出合計	2億1214万円	147億8772万円
特別会計	4177万円	59億7297万円	
公営企業会計	▲38万円	34億6175万円	

*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。

令和2年11月30日に第101回臨時会を開催しました。

多可町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正など3案件が提案され、すべて原案の通り可決しました。

また、激甚化する自然災害に対応するための社会資本整備を求める意見書を国に提出しました。

ボーナスを減額

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた民間のボーナス支給割合と均衡を保つため、特別職と職員の令和2年度12月の期末手当を減額します。

委員定数削減

多可町固定資産評価審査委員会の委員定数を、審査件数に合わせて現行の6人から4人に改正します。

Q 委員を削減して審査に影響はありませんか。

A オブザーバーとして、県の不動産鑑定士協会から鑑定士の派遣をお願いしています。適正な審査が可能です。

Q コロナ禍の収束が見えない中、今後も減額はあるのですか。

A 第2波、第3波の影響を受けて、令和3年度にはさらなる減額が想定されます。

地域の安全・安心を確保する

＝激甚化する自然災害への対応と地域の安全・安心を確保するための社会資本整備の更なる推進を求める意見書＝



過去にも大災害が 平成23年 川東線

近年激甚化する豪雨災害対策はもとより、南海トラフ地震や山崎断層地震などへの対応は喫緊の課題である。地域の安全・安心を確保するため、令和2年度で完了する「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に引き続き、全力で対策に取り組む必要がある。よって、国に激甚化する自然災害に対応するため、下記事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 長期に及ぶ大規模で抜本的な対策事業の拡大も含めた5か年計画を策定し、必要な予算を確保すること。
- 2 社会基盤施設の機能を災害時にも確実に発揮させるには、継続的な施設の修繕・更新が不可欠であり、老朽化対策に必要な予算を確保すること。
- 3 安全・安心のために必要な社会資本整備を着実に推進する予算を十分に確保すること。
- 4 広域的な大規模災害時に必要な、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣や国土交通省地方整備局の体制・機能の拡充・強化を図ること。

賛成討論
国土強靱化を進めよ
笹倉政芳

国は、新たな国土強靱化を強力に押し進め、真の安全安心に向け全力で取り組む責務があります。事前防災の予算確保とTEC-FORCEの強化をしなければなりません。

ここが聞きたい!!

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

熱気あふれる発言の数々は、たかテレビやYouTubeでもご覧いただけます。

全文は多可町議会ホームページを検索



議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	子どもたちの食生活の充実を	8
門脇教蔵	「NGI構想」を生かせ 高齢者施策は(未掲載)	
橋尾哲夫	新ごみ施設建設を延期せよ	9
	多可町老人クラブ連合会組織強化策は(未掲載) アスパルのシャワー室を改修せよ(未掲載)	
山口邦政	営農継続支援金の面積根拠は	10
	避難行動の要支援者対策は(未掲載) アスパルアリーナに空調設備を(未掲載)	
廣畑幸子	SDGsで町の付加価値を高めよ	11
藤本一昭	持続可能な地域社会づくりを コロナ禍で診療所でのオンライン診察の推進を(未掲載) 広報「TAKA」と「たかテレビ」の広報活動の展望は(未掲載)	
市位裕文	買物難民対策は	12
笹倉政芳	交流拠点の再整備は 事前防災で自然災害に備えよ(未掲載)	
清水俊博	ひきこもりに寄り添い支援を	13
	ウィズコロナ、アフターコロナにおける多可町財政は(未掲載)	
門脇保文	一日も早い道路計画を	14
	多可町内の税の配分(未掲載) 焼却炉建設について(未掲載)	
加門寛治	発熱したらどうする	13
酒井洋子	利用者の立場でバス停整備を だれも取り残さないまちを(未掲載)	
日原茂樹	学力向上はできているのか	14
	地域商社で多可町創生に取組み(未掲載)	



橋尾哲夫 議員

Q. 新ごみ施設建設を延期せよ

A. 延期せずその計画を実行



もう少しがんばってネ
—みどり園—

Q 新ごみ処理施設建設は、平成28年6月23日の議員全員協議会で、1市1町の建設の説明を受けました。平成30年3月には、多可町一般廃棄物処理基本計画で、1市1町での建設が決定しました。建設予定地周辺の翠明湖は農業用水です。加古川西部土地改良区の意見書の回答はしたのですか。

町長 加古川西部土地改良区の意見書の回答はしました。協定書を作成するために協議中です。みどり園の稼働期限が迫っていますし、延期は町単独費用の負担が増加します。早期整備に向けて邁進していきます。1市1町では建設費は増えますが、運営費が少なくなり、30年後は総人口に応じて計画します。



大山由郎 議員

Q. 子どもたちの食生活の充実を

A. 家庭・地域と連携して取り組む



栄養教諭に何でも聞いてみよう

Q 子どもが健康に過ごすためには、食生活の指導、自己管理のための知識などが重要です。学校での「食に関する指導」のねらいは。 **教育長** 心身ともに健康に育つことを目指し、バランスの良い食事、食品を選択するなどの基本を学ぶことです。 **Q** 発育・発達に影響のある食生活の乱れがありますが、子どもの食生活の問題点をどう捉えていますか。 **教育長** 朝食をとらない、偏食をして栄養バランスが悪いことや、一人で食事をする「孤食」などを心配しています。

Q 食生活の支援には、学校での指導、生活の基盤となる家庭、地域との連携が重要です。今後の取り組みは。 **教育長** 現在、給食センターに2人の栄養教諭を配置し「食」の指導をしています。引き続き、学校・家庭・地域と連携し、食生活の充実に取り組んでいきます。

Q. 営農継続支援金の面積根拠は

A. コロナの影響の大きい農家へ



山口邦政 議員

Q 8月の臨時議会で可決した水田営農継続支援金について、コロナ感染拡大の影響の対策として必要と判断し賛成しました。最近、生産者から「小規模な農家も一生懸命農地を守っている」と頑張っている。30a以上が支援金の対象となっていることに不平等感を抱く。その声を聞きました。なぜ30a以上としたのですか。 **町長** 農林業センサスにおける販売農家の

定義は30a以上です。また、農地法では農地取得の下限面積にもなっています。30a以下の農家の大半は自家消費と縁故米として利用しているの、影響が少ないと判断しました。支援金がバラマキにならないように、コロナの影響を受ける農家への支援として一定のルールを設定しました。



コロナで農家もたいへん

Q. 「NGI構想」を生かせ

A. 住んでよかったと思える町を目指す



門脇教蔵 議員

Q ロバート・エルドリッチ氏の「NGI構想」は、長年地域を支えてこられた事業所との深いつながりの中で、地域全体の底上げを目指していくものです。多可町もロバート氏の考えに夢を託したいとの思いから、平成29年10月に国際交流の親善大使・政策アドバイザーに任命しました。その後、3年が経ちますが、構想は町政に生かされているのですか。

町長 NGI構想は予算面で断念しましたが、政策アドバイザー・国際交流親善大使として、町の発展に活躍をいただいています。今後は新しい商品の開発、販路開拓、地域の課題解決などに取り組みます。心豊かな、住んで良かったと思える町を目指し、共に取り組んでいきます。



さらなる活躍を期待



市位裕文 議員

Q. 買物難民対策は A. 官民地域あげて対策に取り組む



3月末で閉店

Q 多可町では大変な高齢化が進み、運転ができない人が増えています。移動販売車、買い物支援サービスなどでは限界があります。エコープ近畿八千代店の令和3年3月末の閉店で、買物難民が大量に増えます。対策を聞きます。

町長 相互に補充し支え合う地域共生社会づくりを目指して「コークゼミ・あつたかはく」とらいいん」を開講して人材育成に取り組んでいます。

企画秘書課長 中区の商業施設や病院へ移動しやすいように、路線バス中八千代線の増便ができないか検討中です。

商工観光課長 行政、商工会、社会福祉協議会、地域住民が一体となり買物が困難な人への対策に取り組めます。



廣畑幸子 議員

Q. SDGs で町の付加価値を高めよ A. 未来構想を若手職員と共に準備



SDGsの17の目標

Q SDGsとは、世界共通の「持続可能な開発目標」のことです。第2期総合戦略では5年間の取り組みを推進していますが、スピード感を持って付加価値を付け、選んでもらえる町にするべきではありませんか。

町長 総合計画などに、連動した官民あがいの推進などを組み込み、急激な人口減少に歯止めをかけ、住みやすい町を目指します。2030年のあるべき姿を明確にし、企業や団体と連携。SDGs未来都市、自治体モデル事業提案へのチャレンジを考えています。

副町長 推進室をつくるには、担当課どうリンクするかが課題です。

Q 課の連携には推進室が必要では。

副町長 推進室を指し、現在若手職員でワーキンググループを設置し、提案を準備中です。

Q. 交流拠点の再整備は A. 店舗や駐車場の拡張は厳しい



笹倉政芳 議員

Q 道の駅「山田錦発祥のまち・多可」は、店内の売り場や駐車スペースも狭く、ゆっくり安心して買い物できない状況です。有機、減農薬野菜の生産に取り組んでいる町内の多くの農家グループは、売り場が足りなくて困っています。拡張整備できないですか。

町長 店舗や駐車場の拡張は場所と経費の問題、管理上の負担増も考えられます。近隣での確保も厳しい状況です。

副町長 課題はありますが、道の駅の代表者として施設長と協議します。

Q 「かみの朝市」南直売所は、令和元年9月に閉所しました。早く交流の場として復活すべきです。

町長 今年度内に有効的な施設活用に向けて、事業者の募集をします。



魅力的な野菜がいっぱい
—道の駅「山田錦発祥のまち・多可」—

Q. 持続可能な地域社会づくりを A. 総合戦略に地方創生を



藤本一昭 議員

Q 持続可能な地域社会づくりと、第2期多可町総合戦略の人口ビジョンを基にした地域創生戦略を町の施策として、地域共生社会の構築に精力的に取り組むべきではないですか。そして、政府のSDGsモデル事業の採択プランを策定中ですが、今後の準備や展開を聞きます。

町長 第2期多可町総合戦略では地方創生戦略の4つの柱の一つとして「健康・交流と安心・安全の魅力あふれます」を掲げています。

副町長 担当理事を置いて事業展開をしています。

Q 地域共生社会の実現のためには、集落だけに任せるのではなく町としての取り組みが必要ではないですか。

副町長 必要です。

Q 誰もが健康で、コミュニティで役割を持ち、生き生きと暮らせる居場所としての多可町を目標とします。

Q 目指すべき人口

令和6年度時点での目標人口	18,000人以上
---------------	-----------

〇 地域創生戦略と数値目標

項目	基準値	目標値
・雇用の場を創出し、自分に合ったしごとができるまちへ		
8 経済の持続可能性を高めよう	平成30年	令和6年
町内事業所従事者数	2,477人	2,500人
・住みたい田舎として新しい人の流れをつくるまちへ		
11 住み続けられるまちづくりを	平成30年	令和6年
社会増減数	-247人	-89人
・結婚・出産・子育ての希望を叶えるまちへ		
4 質の高い教育をみんなに	平成30年	令和6年
5 働きがいも、学習意欲もある社会を築こう	平成30年	令和6年
出生数	86人	106人
・健康・交流と安心・安全の魅力あふれるまちへ		
10 人や国の不平等をなくそう	平成30年	令和6年
17 パートナーシップで目標を達成しよう	平成30年	令和6年
観光交流人口	1,101千人	1,150千人

※第2期多可町総合戦略より抜粋



加門寛治 議員

Q. 発熱したらどうする

A. かかりつけ医などに電話を

Q 37度5分以上の発熱があった場合、風邪、インフルエンザ、新型コロナウイルスなどの原因が考えられます。かかりつけ医がある場合とない場合、診察はどのような対応をするのでしょうか。

町長 10月末からは、インフルエンザ流行期に多数の発熱患者などの発生が懸念されるために、健康福祉事務所を介さずに診療、検査体制が調った地域の医療機関で受診できるようにになりました。発熱のある人は、かかりつけ医に、かかりつけ医がない場合は従来の発熱等受診相談センター（加東健康福祉事務所）に相談してください。

発熱等審査検査医療機関の紹介を受け、必要な検査を受けていただきます。



清水俊博 議員

Q. ひきこもりに寄り添い支援を

A. 支援体制を構築する



利用者の作品が並ぶ
気ままな居場所「たかたか」
—子育てふれあいセンター内—

Q 大人のひきこもり対策は急を要します。地域支援センターは、就職に重きを置いていますが、問題解決まで至らないケースが見受けられます。

介護、貧困、障がいなど複合的課題を抱えた家庭に対し、寄り添い支援など具体的対策が必要です。

町長 個々に効果的な関わりをするために①ひきこもり相談や思春期、心の相談など、精神科医や心理士の個別相談、必要に応じて別の専門職のアドバイスも受けます。②本人が安心して立ち寄り、相談ができる「たかたか」などの居場所を活用します。

Q 不登校から大人のひきこもりまで年齢・性別・世代を横断した取り組みが必要です。

町長 解決には長期の支援が必要です。各課や関係機関と連携し、支援体制を構築していきます。

Q. 利用者の立場でバス停整備を

A. 使いやすいように検討を進める



酒井洋子 議員

Q. 一日も早い道路計画を

A. 長期的な課題



門脇保文 議員

Q 「役場バス停で、バスが止まらず通過して乗れなかった」「バス停の壁が透明じゃないので、バスが来るのがベンチから見えない。荷物をまとめたり、乗車バスを出すなどの準備が前もってできず不安だ」と聞きました。

バスを利用するのは、運転ができず移動の自由度が低い皆さんです。少しでも快適に公共交通であるバスを利用するため、改善する必要があります。

町長 細心の注意を払っての運行を周知徹底しました。今後は、ドライブレコーダーなどで確認します。同じようなことがあれば知らせてください。

また、バス停の南側の壁は、透明の窓を取り付けるなどを検討します。ほぼ時刻表通りに運行しています。それに合わせて乗車の準備もお願いします。



改善が待たれるバス停
—役場前—

Q 今年度より整備計画が動き出した三室バイパスが完成すると、八千代区から加美区まで信号なしで行けます。八千代区下野間から西脇市に抜けるトンネルを掘ることで、市川から西脇、丹波篠山まで短時間で行くことが可能になります。

また、滝野社インターにも近くなり、多可町に入る道路案内も分かりやすくなります。一日も早い道路計画を求めます。

技監 多可町と西脇市を結ぶ大規模な事業となり、県での事業化や西脇市の理解、協力が不可欠です。事業化には街づくりや防災に加え、産業、観光の活性化、あるいは現在の道路ネットワークの課題など、具体的に事業の必要性や緊急性、経済性、道路の効果などを検討整理する必要があります。長期的な課題です。



北に行けば加美区
東に行けば西脇市

Q. 学力向上はできているのか

A. 成果は出ている



日原茂樹 議員

Q 学力テストで多可町は、毎年全国平均と同程度か、やや下回るという結果になっています。

平成30年度より「多可町学力向上3か年計画」を策定し、学力向上に取り組んでいます。「子育てするなら多可町」をキャッチフレーズにするのなら確かな学力は絶対必要なのです。

この3年で、どのような成果が出たのでしょうか。



みんなが注目 しっかり発表しています

教育長 組織力、授業力、家庭との連携強化を3本柱とする多可町学力向上3か年計画を策定し、学力テストが全国平均を上回るよう学校と一緒に取り組むを進めています。学力向上推進アドバイザーなどの配置や、町独自で全国規模のテストを実施して、成果は少しずつ出ています。現行計画の成果と課題を検証し、確かな学力を育成します。

学んで支える

全議員研修

令和2年10月12日に午前は公営企業会計制度を、午後は認知症サポーター養成講座の研修会を開催しました。

公 営企業会計制度勉強会

上下水道課の担当者から公営企業会計に関する内容を非常に凝縮した中身で説明を受けました。

公営企業会計では、損益計算書や貸借対照表などの作成が義務付けられ、管理運営に係る経理（損益取引）と建設に係る経理（資本取引）が分離されるため、経営内容・財政状況が明確になります。管渠や設備などの資産は時間の経過とともに価値は減少（老朽化）

認知症サポーター養成講座

していきます。その減少分を減価償却費という費用として計上することで、留保財源が確保され、将来の修繕・更新時期の把握や計画の策定などにつながる。との説明を受けました。予算や決算では審議をしていくものの、改めて勉強してみると、理解は不十分でした。今後は会計知識なども身につけて予算や決算審査に臨んでいきます。

多可町内の社会福祉法人やNPO法人で、日々老人介護に取り組みされている人を講師に、認知症サポーター養成講座を受けました。認知症になった人や家族の気持ちを理解し、



運動不足を痛感 いきいき百歳体操

温かく見守る応援者になってもらいたいとの説明でした。

住民と接する機会が多い議員として、この研修内容を一人でも多くの町民に伝えていけたらと痛感しました。

元気アップ広場 いきいき百歳体操を全員で体験して、介護予防の大切さを学びました。

認知症予防にもなるため町内各地で住民が中心となって、いきいき百歳体操をされています。

地域のつながりが強くなり、見守りや助け合いの活動につながるなど、地域コミュニティの活性化にもなる元気アップ広場をこの研修を機会に広める努力をしていきます。

一次回定例会の予定

3月定例会〈本会議の日程〉

初日	3月2日(火)
2日目	3月11日(木)
一般質問	3月18日(木)
〃	3月19日(金)
最終日	3月26日(金)

- 質問内容などは3月10日に議会ホームページに掲載します。
- 傍聴は役場4階へお越しください。
- 請願・陳情の提出は2月17日17時までに提出ください。

*ご不明な点は議会事務局にお問合わせください。

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。過去の会議録やお知らせをご覧ください。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧ください。

facebook



YouTubeでは、本議会での質問や発言をノーカットで公開しています。

YouTube



照れるねひと褒め

孫 の通知表。「身近にいる人々と温かい心で接し、だれとでも仲良く助け合う」に〇を見て、偉いねと褒める。おじいちゃん、おばあちゃんからも「〇」を。

(門脇教蔵)

朝 のみそ汁
玄関の生け花
庭の草引き
外出時の衣装
夕飯の料理
褒める機会を逸した
一日を悔やむ

(山口邦政)

朝 の嫁さんの一言
ご飯にしようか
今日も
感謝の一言
ありがとう

(市位裕文)

コロナ禍で視察研修が取り止めとなる中、令和2年12月15日にオンラインで広報研修会をしました。

議会初のオンライン研修

議会広報編集特別委員会



全国広報紙コンクリートの優秀紙を題材に編集のモットー、レイアウト方法、読んでもらえる工夫などを学びました。

広報写真の撮影では、アングル、フレームング、構図が中心の研修でした。

表紙写真では、2度の全国表彰を受け自信がありました。さらなる研鑽を積む必要があると痛感しました。

委員は、視察や研修、自主研究などさまざまな場で企画づくりや編集技術を学んでいます。この技術を磨き、伝える広報紙、読んでもらえる議会だよりを編集していきます。

(日原)

公共交通の現状を探る

路線バス、コミュニティバスを乗り継いで

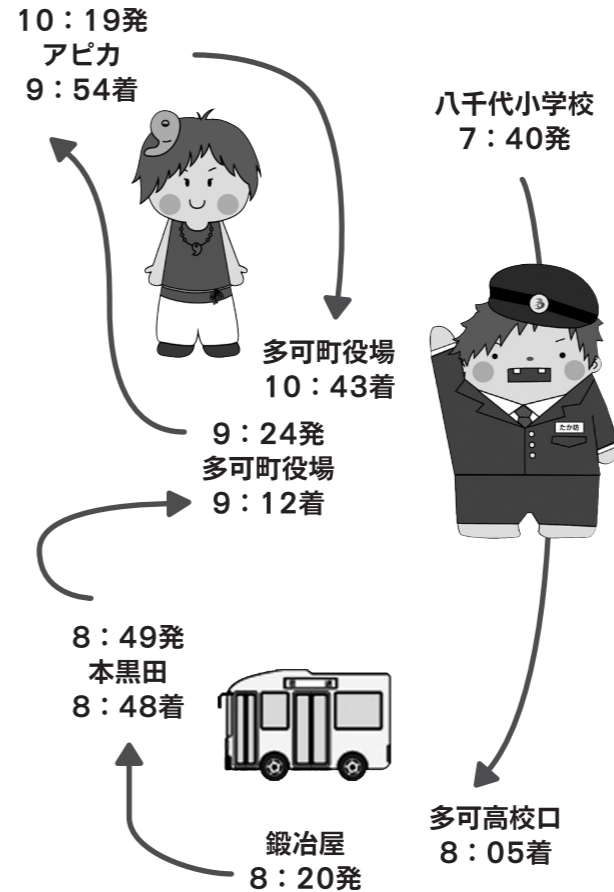
令和2年10月29日

企画秘書課

令和元年度末で、コミュニティバスの岩座神々図書館、八千代プラザ々那珂ふれあい館、長野々日赤病院、なごみの里山都々那珂ふれあい館の4コースが廃止になりました。

利用状況や、加美中線、実証実験中の中黒田線などの乗車状況を視察しました。

IC乗車カードの特典プレミアムは需要喚起の一つです。また、高校生の定期券の割引率を引き上げていますので、乗客数は増加傾向です。



たくさんの人に利用してもらっています
—八千代小学校前—

神姫グリーンバス と懇談

バスの視察後、実証実験中の路線もあるのですが、今後の考え方を神姫グリーンバスに聞きました。

Q 中黒田線は実証実験中です。路線として続けるには、どれくらいの乗客数を見込んでいますか。

A 採算ベースでは1日60人位です。しかし、乗客数が少ないからとすぐやめるわけではありません。

Q 路線バスとコミュニティバスでは、同じようなルートがありますが、一体化はできませんか。
A 利用者のニーズもあり難しい問題です。より効率的な形を考えていきます。

コークラボがオープン

令和2年11月13日 所管事務調査



生涯学習課

超高齢化社会を乗り切るために、2年前から「コークゼミ・あつたかはーとらいん」で研修を重ねてきました。その結果、地域活動をつなげていくためには拠点が必要という考えから、子育てふれあいセンター内にコークラボを開所しました。



コークラボで作品展
チェロの演奏も

Q どのような利用を計画していますか。
A コークゼミ受講生や地域づくりを担うボランティアなどが、日常的に集まり、互助活動の研究や相談、学習会などに利用することを考えています。

Q コークゼミ受講生や地域づくりを担うボランティアなどが、日常的に集まり、互助活動の研究や相談、学習会などに利用することを考えています。
A コークゼミ受講生や地域づくりを担うボランティアなどが、日常的に集まり、互助活動の研究や相談、学習会などに利用することを考えています。

トレーニングルームで 健康増進

アスパルのトレーニングルームに新しい機器を導入、10月3日にリニューアルオープンしました。

利用するには、まず「はじめて講習会」を受けする必要があります。

Q 利用時のコロナ、けがなどの対策は。
A 「はじめて講習会」の時に、利用時はマスクの着用、換気を十分する、使った後は除菌の布で拭くなどをお願いします。

無理なトレーニングをしないなど、同意書で確認してもらっています。



やきいも焼けるかな

こども未来課

森のようちえんも 保育料無償化に

森のようちえん「こころね」が、令和2年9月1日から保育料無償化の対象となりました。

Q 活動は今までどおりですか。
A 屋外での活動が中心ですが、中区牧野に拠点ができたので、屋内での活動もあります。

朝のバスは多可高校生たちがいっぱい、通学に支障は感じませんでした。
しかし、乗客数の少ない路線や実証実験中の路線もあります。日常の生活の中で、買い物、通院や通学に欠かせない大事なバスの運行をいかに継続できるかが大事です。
高齢化率の高い多可町では、地域共生社会づくりの必要性もますます高まっています。
コロナ禍は、まだまだ続きそうです。これからも、住民にとってどのようなニーズがあるのか、またどうすれば解決できるのかを検証します。

(廣畑)

人に優しく寄り添う

令和2年11月16日 所管事務調査

望む 安全を



加美プラザを利用する時は気をつけて

○建設課
安全な通学や生活の道路として待ち望まれる「豊部バイパス」などの状況説明を受けました。

Q 消防署とプラザの間にバイパスが通り、横断が危険ではないですか。
A プラザ前に信号機を設置します。

Q バイパスと国道との合流地点の安全確保は。
A 横断歩道を設置予定です。

Q 八千代の三室バイパスはいつ着工の予定ですか。
A 現在、地元や県とルートの検討をしています。時期は未定です。まずは早期の事業化に取り組みます。

選ぶ 安心を



課題がたくさん

○福祉課
移動が困難な人の、社会参加を促すための福祉タクシー券の利用状況を聞きました。

申請者は2031人で、対象者全体の約25%、24枚全部利用したのは、申請者の約35%でした。

Q 地域や対象者によって不公平感がありますか。
A 公共交通の利用も含めた検討をしていきたいです。

○健康課
コロナ禍で、町ぐるみ健診を9月から11月の3カ月間で実施しました。

募集を郵送にしたこともあり、特定健診は前年比で654人減少しました。

Q なぜアリーナで実施しないのですか。
A プライバシーが守られる、空調のある部屋で快適に受けてもらうため、アリーナ以外の福祉棟を使用しました。衛生面でも安全です。

Q 階段があり利用しづらいです。
A 密を避けるため、2階も含め福祉棟を広く使う必要がありますが、なるべく受診しやすい動線を検討します。遠慮なくエレベーターを使ってください。

福祉タクシー券の利用が思ったほど多くないのに驚きました。一方でもっと必要な人もいると聞いています。気持ち良く使える制度にするにはどんな工夫ができるのか、さらに調査研究をします。長引くコロナ禍で、さまざまなところに影響が出てくると予想されます。

委員会では、暮らしに優しく寄り添うまちづくりやサービスがどのようなものかをさらに追求し、提言します。
(酒井)

たかスタイルを

令和2年10月26日 企業誘致先進地「福崎町」へ視察研修に行きました。

委員会の思い

- 多くの人に選ばれる町であること
- どの世代にも優しいまちであること
- 住むための一つの条件=雇用の方が近くにあること

ふるさと多可町らしい「たかスタイル」で企業を誘致し活力溢れるまちにしたい。

<企業誘致先進地に学び、まねる>



つなぐ 次世代へ



<福崎町東部工業団地>

用地面積約25万平方メートルの分譲が完了し、現在7社が操業中で、更に増設工事中です。

企業誘致は関係者が一丸となって協力体制をつくり、取り組んでいかなければならない課題です。短期間でできるものでは決してありません。「世代をまたぐ」計画が必要です。

福崎町では

- ①商工業振興条例を制定し、次世代へもその想いを継承できる仕組みをつくっています。
- ②結果重視をモットーに、目標と達成を数値化し、事業ごとの進捗を明確にしています。
- ③「企業誘致ワーキンググループ」に若手職員を入れ、意見を積極的に取り入れています。

成果

事業者数、従業員数などの増加につながり、新しい流れを作り出しています。
☆コロナ時代の移住先ランキング
全国1位 (AERA誌)

福崎町は交通インフラに恵まれています。それに甘えることなく若手職員の意見を積極的に取り入れ、次世代に事業が継続できるような仕組みをつくり、成果を上げていきます。

少子高齢化、人口減少、町税収入など、多可町にはたくさん課題があります。

委員会では、現状を十分把握し、先進地をまねられるところは積極的に取り入れながら、多可町らしいスタイルでの企業誘致のあり方を研究、提案につなげていきます。

(清水)